

## 研修の目的と進め方

大阪府循環型社会推進室資源循環課

【日時】平成30年11月1日

【場所】大阪府咲洲庁舎41階

共用会議室⑧

## 研修の目的と内容

### u 平成30年度大阪府災害廃棄物対策研修

第1部：市町村向け基礎研修（平成30年8月24日実施済）

第2部：ワークショップ型研修（図上演習に向けて）

第3部：図上演習（平成30年12月5日実施予定）

### u 第2部の目的

一次仮置場の設置・運用及び災害廃棄物処理について、課題を抽出し、対策について検討することで災害廃棄物処理に関する理解を深める。

### u 第2部の内容

中規模程度の地震災害を想定し、グループワークを通じて、災害廃棄物処理に関する課題を抽出するとともに、具体的な対策について検討、議論を行います。

## 第2部のプログラム

時間	プログラム
13 : 00～13 : 05 (5分)	○開会のあいさつ
13 : 05～13 : 45 (40分)	○研修の目的と進め方 ○仮置場の基本について
13 : 45～13 : 55 (10分)	○アイスブレイク
13 : 55～15 : 25 (90分)	○1回目グループワーク (70分) 「一次仮置場の設置・運用について」 ○発表 (15分) ○講評 (5分)
15 : 25～15 : 40 (15分)	休憩
15 : 40～17 : 10 (90分)	○2回目グループワーク (70分) 「災害廃棄物の処分について (二次仮置場を含む)」 ○発表 (15分) ○全体を含む講評 (5分)

## グループワークの方法

### u グループワークの方法

l ワークショップ型研修で行います。

### u ワークショップとは

l 幅広い分野で問題解決や合意形成等のツールとして活用

l 課題や対策の整理結果とともに新しい気づきを得ることが可能

### u ワークショップ型研修とは

l 参加者間の意見や経験を効率的に共有が可能

l 自ら参加することでやる気が向上

l 参加者同士、顔を合わせることでネットワークの醸成

(参考)

国立環境研究所：[災害廃棄物に関する研修ガイドブック ワークショップ型研修編2](#) (P2、P3)

## 心構えとルール

- u 皆さんが主役です。ファシリテーターに頼ってはダメです。
- u 楽しく議論しましょう。
- u 1人がしゃべりすぎないようにしましょう。
- u 他人の話をよく聞きましょう。
- u 相手を批判してはいけません。
- u 肩書きは捨て、自由にしゃべりましょう。
- u 多くの意見、アイデアを出しましょう。

## グループワークのテーマ

### u グループワーク 1 のテーマ

- l 一次仮置場の設置・運用の具体的手順を整理する。

### u グループワーク 2 のテーマ

- l 災害廃棄物の処分に係る課題と対応を整理する。

## グループワークの前提

- u 皆さんは中規模程度地震災害の被害にあった自治体職員です。
- u 一次仮置場の候補地は平時にリスト化済みです。
- u 市町村・一部事務組合でエリア毎に災害時の廃棄物処理協定を締結しています。
- u 大阪府が民間団体と締結している、災害廃棄物の収集・運搬・処分・仮置場の管理等に関する協定に基づき、府に協力要請し、当該団体に協力を得ることができます。

## 進め方

各人による課題の抽出（15分）

グループでの課題の共有（25分）

グループでの課題の整理と対応の検討（30分）

発表（各5分、全体で15分）



## 各人による課題の抽出（15分）

1. 発災後に仮置場で発生する課題を黄色の付箋に1人5つ以上書いてください。

### 【記入のルール】

- u 1枚の付箋に1つの課題を書いてください
- u 簡潔にわかりやすく書きましょう
- u ただし、単語だけでは伝わりません
- u 主語・述語も書いてください



人員不足



仮置場の作業  
人員が不足し  
ている。



仮置場の人員  
が不足し、交  
通渋滞が発生  
する



仮置場の人員  
が不足してい  
る。



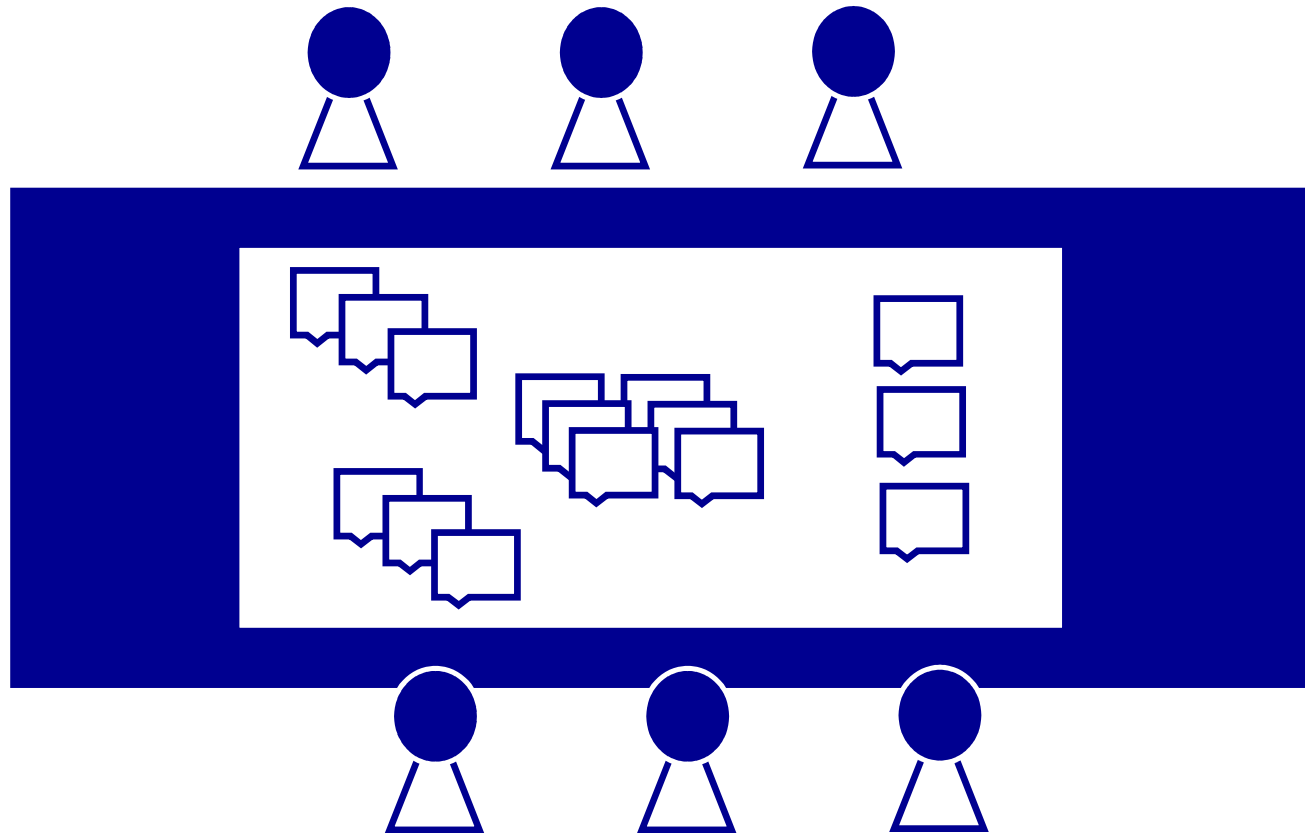
仮置場の周辺  
道路で、交通  
渋滞が発生し  
ている。

(参考)


国立環境研究所：[災害廃棄物に関する研修ガイドブック ワークショップ型研修編2](#) (P6)

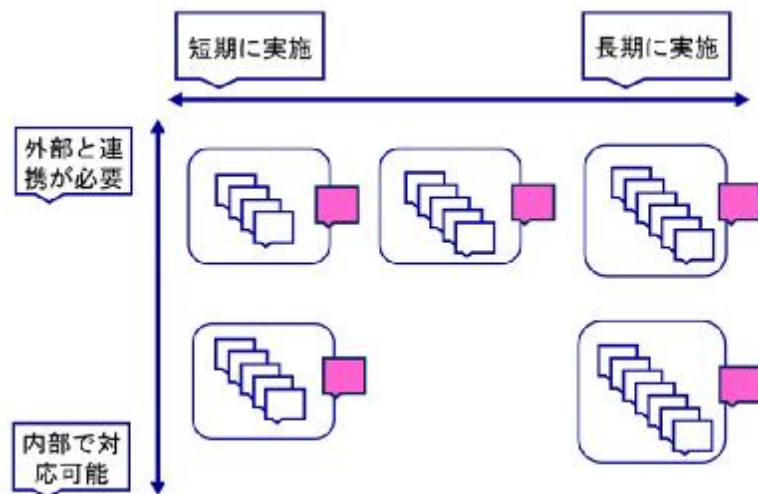
グループでの課題の共有（25分）

- 付箋に書いた課題を、最初のうちは1人1枚ずつ、一言説明を添えて模造紙に貼り付けてください。



## グループでの課題の整理と対応の検討（30分）

3. 課題をグループ化し、整理してください。
4. 整理が終わればグループ毎に対応について検討してください。
5. 検討結果をピンクの付箋  に書いて、わかりやすいように貼り付けてください。
6. 検討結果が貼り終われば、発表者を決定し発表の準備をしてください。



	確保～設置	管理運営
公報・調整		
資源管理 (人・物)		
情報収集		

(参考)

国立環境研究所：[災害廃棄物に関する研修ガイドブック ワークショップ型研修編2](#)（P8）

## 発表（各5分、全体で15分）

- u グループワークごとに3グループに発表をしてもらいます。
- u 説明者1名・補助者数名で、5分程度の発表をお願いします。
- u 発表しないグループは席で内容を聞いてください。

